

防災作品授与式

市消防本部が主催する平成20年度防災作品授与式が10月21日、イオンモールつがる柏で行われました。

作品は秋の火災予防運動（10月20日～26日）の一環として市内の小学校2年生から6年生までを対象に防災に関する習字を募集したところ、297点の作品が寄せられました。

授与式では長谷川消防長が入賞者30人に表彰状を手渡し「皆さんの習字は素晴らしい作品ばかりです。これからも防災、消防に関心を持って消防活動に参加しましょう」とお祝いの言葉を述べました。



長谷川消防長と記念写真に納まる入賞者のみなさん



学童ソフトボール大会 森田小、豊川小が優勝

第24回つがるライオンズ杯学童ソフトボール大会が10月18日、19日の2日間、男子10チーム、女子4チームが参加し五所川原市克雪ドームで熱戦が繰り広げられました。試合結果は男子は森田小学校、女子は豊川小学校がそれぞれ優勝を果たし、選手たちは喜びに沸いていました。



男子の部で優勝した森田小チーム



女子の部で優勝した豊川小チーム

CIR Column 国際交流員 コラム

「感謝祭」

(Thanksgiving Day)

11月下旬に、日本の勤労感謝の日とアメリカの感謝祭があります。両方は歴史がある日ですが、皆さんはアメリカの感謝祭についてご存知でしょうか。毎年アメリカ人は地元へ帰って、家族と一緒に伝統的なアメリカ料理を食べたり、久しぶりに愛する人たちと話をしたり、アメフトの試合を見たりします。長い冬の休暇シーズンを迎える祝日です。感謝祭になるとクリスマスは「ジャストアラウンド・ザ・コーナ―」(もぐすべ)です。

感謝祭の習慣は私の出身のマサチューセッツ州に始まりました。イギリス人の清教徒たちは1621年に北アメリカに移住すると決めました。100人ぐらいいは船で現在のマサチューセッツに着きましたが、知らない土地であるため生き残る方法がわかりませんでした。当時の先住民に助けを求めた。たまたま残った生きた鹿が、先住民は優しく、野菜などを育てる方法を教えてあげて、収穫の時期になった一緒に祝祭しました。

清教徒と先住民が食べていた食事は、今でも毎年アメリカ人に食べられています。七面鳥、マッシュポテト、クランベリーソース、かぼちゃのパイなどマサチューセッツとアメリカの東北地方らしい食事です。今年の冬、興味があればこの伝統的な食べ物を是非食べてみてください。

国際交流員 ヘルテ・デーナ